

特集 「教員マイスター制度」の取組について

H28年度は、6組のペアで実施しました

本制度の実施方法は、中堅教員がベテラン教員と所属校を越えてペアを組み、授業の公開を通して、効果的な授業の組み立て方や指導の在り方などについて具体的に学び取っていくものです。平成28年度は以下のとおり、教科と特別支援教育合わせて6組のペアで実施しました。

平成28年度 教員マイスター制度 メンバー及びリーダー 一覧

(教科部門)					
No.	学校	メンバー (受講者)		リーダー (指導者)	
		教科	氏名	学校	氏名
1	陽南小	国語	齋藤 尚子	泉が丘小	大川 由香利
2	白沢小	理科	細越 淳	昭和小	鮎瀬 寿久
3	陽北中	保健体育	二丹 歩	宮の原中	飯塚 宏一
4	旭中	国語	小嶋 陽介	姿川中	安藤 恵理子
5	鬼怒中	数学	櫻井 拓朗	泉が丘中	大木 健
(特別支援部門)					
6	明保小		落合 範子	晃宝小	山崎 光男



受講者からは、「授業をリーダーに参観していただくことで、指導の進め方や教材について自分自身の取組を振り返る良い機会になった。」「レベルの高いリーダーと話したり、考えたりすることで、質の高い授業を考えることができた。」との感想を得ました。また、指導いただいたリーダーからも「一緒に授業を考えるのが楽しい。」「自分自身の授業の考え方を見つめる良い機会となった。」とあり、メンバー自身が指導力を高めて確かな手応えを得るだけでなく、お互いに有意義な研修になったことがわかります。

道徳、特別活動、総合的な学習の時間もメンバーを募集します!

ベテラン教員が知恵や技術を伝え、次世代を担う中堅教員の育成を目指す「教員マイスター制度」を平成22年度に導入し、今年度で、8年目になります。

右図の「教職員年齢構成」を見ますと、50歳以上のベテラン教員に比べ中堅層が少なく、本市としては、指導力のある中堅層の教員を計画的に育成していくことが急務です。

本制度では、今年度から新たに、道徳、特別活動、総合的な学習の時間に関しても受講者を募集し、幅広く人材を育成していくことにしました。また、次期学習指導要領が告示され、今後ますます教科指導力の向上を図っていくことが求められます。各小中学校におかれましては、ぜひ、この機会を生かし、受講者の推薦をいただければと思います。どうぞ、ご検討ください。



「育成協議会・育成指標セミナー(文部科学省初等中等教育局 佐藤光次郎教職員課長)講師資料から抜粋